

研究授業報告

1年担任 田村 汐帆理

「温かい心で、だれとでも仲良くできる児童」の育成を目指して、11月20日（水）に1年2組で研究授業を行いました。

授業では、「おかあさんのつくったぼうし」という教材で話し合いました。お母さんが編んでくれた帽子を被った主人公が王様と出会い、帽子と冠を交換しようと言われた場面では、「お母さんは自分のために編んでくれたのだから絶対手放したくない。」「帽子は冠よりももっといいものだから渡さない。」など、家族の愛情を感じ、家族を大切にしようとする考えがたくさん出てきました。学習の最後には、家族が自分のためにしてくれていることについて、自分の経験を振り返り、考えました。洗濯や料理等、たくさんのことを家族がしてくれていることに気付き、家族に対して「大好き。」「ありがとう。」「いつまでもいっしょにいたい。」という思いをもっていました。

今回の学習を生かして、家族を大切にしようする気持ちをもって生活できるよう、これからも指導を続けていきます。

